

1. 本検討会の位置づけ

- (1) 第2期総合戦略の策定に向けて、地域の社会を担う人材・組織の育成・活用を促進するために、基本的な考え方をまとめるとともに、現在隘路となっている事項など国として実施すべき内容について検討
- (2) 「関係人口」について、関係省庁での検討状況も踏まえつつ、第2期総合戦略の策定に向けて、必要な事項について検討

2. 委員（敬称略）

岩本 悠	島根県教育魅力化特命官
小田切 徳美	明治大学農学部教授【座長】
指出 一正	ソトコト編集長
西村 訓弘	三重大学副学長【座長代理】
前神 有里	一般財団法人地域活性化センター 人材育成プロデューサー

※関係省庁がオブザーバー参加

3. これまでの開催経緯

第1回：2019年2月26日（火）

各委員からの発表、論点整理

第2回：2019年3月11日（月）

【ゲストスピーカーからの発表】（敬称略）

（人材・組織の育成）

- ① 大学と市との連携による人材育成等
 - 和歌山県田辺市 たなべ営業室 主任 鍋屋安則
 - 富山大学 地域連携推進機構 教授 金岡省吾
 - 日本政策金融公庫 福岡ビジネスサポートプラザ 所長 高橋秀彰
- ② 地域再生推進法人の取り組み
 - 一般社団法人遠野ふるさと公社 観光物産統括部長 堀内朋子
 - 岩手県遠野市 商工労働課 副主幹 永田裕
- ③ 中間支援団体の重要性
 - 一般財団法人こゆ地域づくり推進機構 代表理事 齋藤潤一

第3回：2019年3月25日（月）

【関係省庁からの発表】

- ① 総務省：関係人口の創出にむけて
- ② 国土交通省：関係人口に関する国土交通省の取組

【ゲストスピーカーからの発表】（敬称略）

（関係人口）

- ① 地域貢献×副業受け入れプロジェクト「Skill Shift」
 - 株式会社grooves Skill Shift事業部 部長 鈴木秀逸
 - 株式会社オキス 経営企画部 課長 岡本雄喜
- ② 関係人口とつくるJR三江線跡地を活かした地域持続モデルの模索
 - 島根県邑南町 羽須美振興推進室長 井上義博
 - ・羽須美振興推進室 プロジェクトマネージャー 森田一平
- ③ 特別区全国連携プロジェクト、港区と協定自治体のネットワークを軸とした国産材活用促進の取組（みなとモデル）
 - 特別区長会事務局 調査第一課長 菅野良平
 - 港区 全国連携推進担当課長 坪本兆生

人材・組織の育成及び関係人口に関する検討会について（進捗状況）

4. 今後の予定

第4回：2019年4月9日(火)

【ゲストスピーカーからの発表】（敬称略）

（人材・組織の育成）

- ① 地域に根差した高校改革等
-大正大学 地域構想研究所 教授 浦崎太郎
- ② 公民館を核とした地域連携の機能強化等
-長野県飯田市 総合政策部長 櫻井毅

（関係人口）

- ① 新たな働き方 WAA(Work from Anywhere and Anytime)
-ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス株式会社人事総務本部長 島田由香
- ② 地域における関係案内所（カガミハラスタンド）
-一般社団法人かがみはら暮らし委員会 代表理事 長縄尚史

第5回：2019年4月26日(金)

中間報告（案）とりまとめ

5. 主な論点

1. 人材・組織の育成・活用

- (1) 地方創生を担う多様な組織への支援
- (2) 地域社会の担い手として重要な役割を担っている公務員の在り方
- (3) 地域と人材をつなぐコーディネート機能の支援
- (4) 地域づくり活動を担っている人材の相互の関係の強化
- (5) 地域づくりを担う人材育成の基盤の強化
 - ① 高等学校におけるふるさと教育の推進
 - ② 大学と地方公共団体との連携強化
 - ③ 様々な関係する組織や主体との連携

2. 関係人口

- (1) 地方創生の推進における「関係人口」拡大の意義
- (2) 「関係人口」の拡大にむけた検討方向
 - ① 「つながり」のきっかけづくり
 - ② 地域と人材をつなぐコーディネート機能の支援
 - ③ 現地での交流機会の拡大
 - ④ 教育を通じた取り組み